

名家連ニュース

平成30年10月29日(月)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀田 明
TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 558号

第29回家族交流事業 こころの健康を願う家族と市民のつどい 『晴れときどき虹』 — 381名参加



10月28日、中区役所ホールに381名の家族・当事者・市民・関係者の皆さんにお越し頂きました。午後1時から始まった当日のオープニングや講演の様子を写真で紹介いたします。



「マッキー&ミッキー」のギター演奏と歌



家族会(カトレヤ会)と当事者の寸劇と歌



会場一体で「ヤングマン(YMCA)」



堀田 明 名家連会長の挨拶



名古屋市障害企画課 高倉 敦 主幹挨拶



演題「成人発達障害者支援プログラム」
沢出新吾先生(臨床心理科技師)



粉川 進 先生(愛知県精神医療センター院長) 演題「精神医療の今」

《主な講演内容》

1. 多職種チーム医療 ケースマネジメント
2. アウトリーチ 訪問看護とACT
3. 入院医療 救急医療。病棟機能分化、短期入院、長期入院者の地域移行
4. 専門的精神医療 小児思春期精神医療 成人発達障害
薬物療法以外の治療 治療不応性統合失調症とクロザピン



演題「家族のための勉強会」
—当事者との関わり方を中心に—
山田 勝 先生(臨床心理科長)



会場からの質問に応える先生方

《主催者より》入場者数が予想を大きく上回り、先生方の講演資料等が不足し、ご迷惑をおかけしてしまいました。アンケートにも厳しいご指摘の声があり、深く反省して今後に活かしてまいります。